

JR柳ヶ浦駅周辺整備事業の

基本構想・基本計画決定まる

【話題1 まちづくりニュースの発行】

長年課題でありましたJR柳ヶ浦駅の周辺整備を行うにあたり、市民の皆様、関係事業者、専門家、行政など事業に関わる多くの人が進捗状況の情報や施設整備のイメージを共有し、一体となつて取り組むことを目指し、まちづくりニュースを随時発行することといたしましたので、ご愛読いただきまますよう、よろしくお願ひします。

【話題2 基本構想・基本計画の策定】

平成26年度より市民の皆様のニーズを把握する聞き取り調査からはじめ、学識経験者や関係機関の代表で構成するJR柳ヶ浦駅周辺デザイン検討会議での議論を重ねることで、基本構想（平成27年度策定）・基本計画（平成28年度策定）を策定しました。

基本構想では、駅周辺の道路整備の状況等を踏まえ3段階（第1段階：駅前広場等の北側整備、第2段階：南側への黒川松崎線の整備を見据えた民間施設の進出促進、第3段階：南北を繋ぐ自由通路等の整備）での整備を定めました。

その第1段階である北側整備を実現するため、基本計画では、「駅前広場周辺整備による安全で



JR柳ヶ浦駅駅前広場整備イメージ図

- ・ロータリーを拡大し、公共交通（バス・タクシー）と一般車両の動線を分離します
- ・一般車両の待機スペース、乗降場を確保します
- ・駅前を安心して歩けるようにシェルターを設置します
- ・駅前で活動ができる広場を確保します

プロジェクト 駅前広場整備

ロータリーの拡大・一時待機スペースの整備など

プロジェクト 駅舎の改修

機能の充実、トイレ・外壁等の改修・修景など

プロジェクト 土地利活用

市営駐車場の増設など

プロジェクト 道路網の整備

都市計画道路・歩道の整備

プロジェクト 公共交通の再編

公共交通体系の見直し促進

共通プロジェクト 市民参画の促進

計画から維持管理における市民参画の促進

心地よいおもてなし空間の創出」を目標に次の6つのプロジェクトを定めました。



▲説明会の様子

- ・売店などでコーヒーやジュース、お弁当などのテイクアウトシステムをやってほしい。
- ・駅前の蘇鉄やレンタサイクルなど計画中の平和ミュージアム(仮称)との連携が必要。
- ・広場を芝生にするのであれば、メンテナンスを考える必要がある。
- ・駅前広場を明るく、トイレをきれいにしてほしい など

【主なご意見】

- ・早く実施してほしい
- ・駅舎や駅前広場のデザインに地域性を出してほしい
- ・若い世代の意見を聞いてほしい
- ・広場にステージや木陰、手作りの遊具などがあると利用しやすい。
- ・庇の下でマルシェなどのイベントが出来たらよいと思う。

【話題3 説明会の開催】
基本計画の内容や今年度実施している駅前広場および駅舎の基本設計の進捗状況・今後の進め方を皆様に説明するため、9月11日（月）に柳ヶ浦三区新公民館において説明会を開催しました。

説明会には46名の方にご参加いただきました。コメントカードに多くの意見をご記入いただきました。スタッフ一同大変感謝しております。（裏面に続く）

駅前広場の意見交換会

(市民ワークショップ)を開催

【話題4 意見交換会の開催】

駅前広場を整備するにあたり、市民・専門家・行政が一緒に話し合い、市民の皆様にとって使いやすい、居心地の良い空間を設計することを目的に意見交換会を開催しました。

意見交換会には、31名もの方にご参加いただき、スタッフ一同大変感謝しております。

まず始めに、駅前広場のデザイン案（3案：市ホームページに掲載）に関して専門家より説明を行いました。

その後、4班に分かれて、模型を見ながら詳細な説明を受けるとともに、「駅前を」な場所にしたたい、「各デザイン案の良い点・悪い点」などについて意見交換を行っていただきました。

最後に、班別に話し合った内容を発表していただき、デザイン案に関する皆様のご意見を取りまとめました。



模型を見ながら説明を受ける様子



班別の意見交換の様子

班別に発表していただいたご意見の概要は次のとおりでした。

1班



- ・一待機スペースに入る交差点が危険
- ・イベント利用を想定すると電源、水道、フラットな広場などの設備が必要
- ・インスタ映え、話題性のある施設にする必要がある など

2班



- ・学生が利用しやすい場所にすべき
- ・散歩コースになるなど電車を使わない人も集まる憩いの場にしてほしい
- ・木を使うなど宇佐らしいデザインにしてほしい など

3班



- ・広場に囲いがあると子どもを遊ばせるのに安心
- ・緑地広場の方が雰囲気も良く、どこでも座れる
- ・子どもが集えるスペースやワークショップなどが開催できる場があると良い など

4班



- ・外国語表記やイベント案内など観光的な整備が必要
- ・街灯や避難場所としての利用など防災・防犯の視点が必要
- ・芝の管理など維持管理を踏まえた整備を行う必要がある など

【主な自由意見】

駅前広場について

- ・電車利用だけでなく、公園のようにのんびり過ごせ、子どもを遊ばせることができる日常的な場所にしたい。
- ・フリーマーケットや物産販売などのイベントが開催できる場所にしたい

ワークショップについて

- ・いろいろな方の意見が聞けて有意義だった
- ・若い世代の意見を聞くためアンケートを行ってはどうか

【話題5 今後の進め方】

今後は、意見交換会やコメントカードで頂いたご意見を参考に検討を行い、駅前広場デザイン案を1案に絞り込みます。

今後、**第2回市民ワークショップ**

（12月11日（月）柳ヶ浦三区新公民館で開催予定）で、絞り込んだ案が皆様のご意見を反映しているかの確認を行っていただくとともに、利活用する上での課題などについて、意見交換を行う予定です。

そこで頂いたご意見を参考に詳細な基本設計作業や関係機関等との調整を行った後、3月頃第3回市民ワークショップを開催し、最終的な基本設計（案）についてご確認いただく予定です。

引き続き、皆様のご参加・ご協力をお願いします。

なお、ご参加いただいた方に駅の利用や駅前広場、ワークショップについてコメントカードにご記入いただき、次のようなご意見をいただきました。